

伸和産業株式会社 SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年12月6日

伸和産業株式会社
代表取締役社長 篠原 卓己

◆経営方針

人・技術・資源を未来へ繋ぐ

◆目指す姿

森林資源・組織・人材・収益を維持し、伐って・使って・植えて・育てる「循環型林業」を目指す。

SDGsの達成に向けた取り組み

森林保全

木材資源の効率的な利用や、森林の水源かん養機能を高める
保全活動を推進します。

<具体的な取り組み>

地元森林組合と連携した森林づくり／植林・木育の活動の推進
／J-クレジット

— 関連ゴール —



環境への配慮

循環させることにより森林機能を高め、CO2削減に努めます。ま
た、CO2排出抑制のため、省エネ・節電を推進します。

<具体的な取り組み>

山林に優しい架線集材方式の採用／カーボンオフセット／植物
性油の使用／太陽光発電の利用促進／LED化の推進

— 関連ゴール —



地元人材・シニア人材の活用

雇用を通じた地域振興のため地元人材を活用し、高齢者が定
年を超えても継続して働ける機会を創出します。また、自社のリ
ソースを最大限活用し、地域の教育に貢献する活動を行います。

<具体的な取り組み>

職場体験学習や出張授業の企画・実施／シニアの再雇用制
度を就業規則にて制定／シニア人材の専門性・技術ノウハウの
継承

— 関連ゴール —



働きがいのある職場づくり

社員との活発的なコミュニケーションを通して、平等な雇用に努め
ます。社員一人一人が仕事に対して高い意欲を持って、働きが
いを感じられる職場環境を目指します。

<具体的な取り組み>

社員との定期的な対話／社員のキャリア面談実施／残業ゼロ・
有給取得推進日の設置／健康プログラムの提供・社員専用の
スポーツジム

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられて
いる。

